

公募推薦入試〔2教科型〕

公募推薦入試〔2教科型〕は、現役生だけでなく既卒生(2019年度以降卒業)も出願可能です。

調査書・英語資格検定試験が活かせる。

高校の調査書の点数(全体の学習成績の状況)が10倍に得点化される入試方式や、英語資格検定試験のスコアが得点化される入試方式があります。

一般選抜入試と出題傾向は「ほぼ同じ」。

出題傾向に大きな変化はありません。高等学校の教科書をベースに過去問題集の傾向と対策を参考にしてください。

得意科目や学力試験を重視する方式がある。

出願に調査書の基準はありません。得意科目(高得点科目)を活かせる入試方式や学科試験のみで合否判定をする入試方式があります。

1日の試験で最大4併願できる。

入試方式と学部・学科・課程・専攻を組み合わせ、1日の試験で最大4回(先端理工学部は最大6回)の合否判定を受けることができます。

他大学との併願が可能。

専願制入試ではありません。国公立大学や他の私立大学との併願が可能です。

入試方式 公募推薦入試〔2教科型〕には、6つの入試方式があり、志望する学部に合わせて選択することが可能です。右ページの「科目・配点」とあわせてご確認ください。

スタンダード方式	指定する2科目の得点と、調査書の点数(50点満点)〔全体の学習成績の状況〕を10倍に換算したものの合計点で合否判定します。
英語資格試験利用方式	指定する2科目の得点と、英語資格検定試験の点数(50点満点)〔スコアを得点換算したもの【下表】〕の合計点で合否判定します。
2科目方式	指定する2科目の得点の合計点で合否判定します。
高得点科目重視方式	指定する2科目のうち、高得点1科目の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、残り1科目の得点の合計点で合否判定します。
配点セレクト数学(理科)重視方式	英語の得点と、数学(理科)の得点を2倍に換算した得点(200点満点)の合計点で合否判定します。
国際学部独自方式	英語の得点を3倍に換算した得点(300点満点)と、国語の得点の合計点で合否判定します。

英語資格検定試験 得点換算表 ■ 2019年4月1日以降に受検したものに限り(スコアは下限)

得点	実用英語技能検定(CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ英語検定	IELTS™	TEAP(4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
50点	2,300点(準1級以上受験)	1,190点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
45点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
40点	1,950点(2級・準1級受験)	960点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
35点	1,850点(2級受験)	850点	130点	—	195点	355点	—	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検1 day S-CBT、英検CBT®、英検2 day S-Interviewを含む(英検IBA®は除く)。※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。※TEAPは4技能すべてを受検した場合に限る。※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Score」は利用できない)。※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

科目・配点

文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 農学部(資源生物科学科、食料農業システム学科) 短期大学部

入試型	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計
文系型	総合評価	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点	+ 50点		= 250点
		英語資格試験利用方式	英語100点 + 国語100点		+ 50点	= 250点
	基礎評価	2科目方式	英語100点 + 国語100点			= 200点
		高得点科目重視方式	英語・国語のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点			= 300点

国際学部

入試型	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計
文系型	基礎評価	国際学部独自方式	英語300点 + 国語100点			= 400点

先端理工学部

入試型	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計
理工型	総合評価	スタンダード方式	英語100点 + 数学 or 理科※1 100点	+ 50点		= 250点
		英語資格試験利用方式	英語100点 + 数学 or 理科※1 100点		+ 50点	= 250点
	基礎評価	2科目方式	英語100点 + 数学 or 理科※1 100点			= 200点
		配点セレクト 数学重視方式	英語100点 + 数学200点			= 300点

先端理工学部(応用化学課程、環境生態工学課程)

入試型	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計
理工型	基礎評価	配点セレクト 理科重視方式	英語100点 + 理科※1 200点			= 300点

農学部

入試型	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計
農学型	総合評価	スタンダード方式	英語100点 + 理科※2 100点	+ 50点		= 250点
		英語資格試験利用方式	英語100点 + 理科※2 100点		+ 50点	= 250点
	基礎評価	2科目方式	英語100点 + 理科※2 100点			= 200点
		高得点科目重視方式	英語・理科※2のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点			= 300点

※1:先端理工学部の試験科目「理科」における科目ごとの受験可能な課程は次のとおり(■化学/応用化学課程・環境生態工学課程 ■生物/環境生態工学課程)。

※2:農学部の試験科目「理科」は、化学・生物から1科目を選択。

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
P.17の「入試方式」、P.18「科目・配点」とあわせてご確認ください。

文系型	英語	マーク式(70分) 10:40~11:50	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
	国語	マーク式(60分) 13:10~14:10	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文除く)
理工型	英語	マーク式(70分) 10:40~11:50	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
	数学	記述式(90分) 13:10~14:40	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B※1
	理科	記述式(90分) 13:10~14:40	化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)※2
農学型	英語	マーク式(70分) 10:40~11:50	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
	理科	記述式(60分) 13:40~14:40	化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)

※1:数学Bは「数列」「ベクトル」が出題範囲。※2:「生物」は生物基礎・生物全般から出題するが、生物基礎の「生物の多様性と生態系」、生物の「生態と環境」「生物の進化と系統」からの出題を含む。

調査書

高等学校における学習成績(全体の学習成績の状況)を10倍に換算します。※スタンダード方式のみ。

英語資格検定試験

P.17の〈英語資格検定試験 得点換算表〉をご確認ください。

出願資格

公募推薦入試〔2教科型〕

次の①または②と、③に該当する者。

- ① 高等学校、もしくは中等教育学校を、2019年度以降に卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の過程による12年の学校教育を、2019年度以降に卒業(修了)した者、および2022年3月卒業(修了)見込みの者。
- ③ 学業、人物、ともに優秀で、出身高等学校長、もしくは中等教育学校長が推薦する者。

本学では以下の学校を2019年度以降に修了した者および2022年3月31日までに修了する見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12校】

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

公募推薦入試〔2教科型〕

1. 各学部・学科・課程・専攻において、入試型・方式毎に合否を判定します。ただし、数理・情報科学課程に限り、理工型配点セレクト数学重視方式の受験数に1.1を乗じた数で募集人員を按分し、方式毎に合否を判定します。
2. (1) スタンダード方式受験者
指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、指定する教科・科目の合計点に、受験者の高等学校における学習成績(全体の学習成績の状況)の10倍(50点満点)を加算した総合点で合否を判定します。
- (2) 英語資格試験利用方式受験者
指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、指定する教科・科目の合計点に、英語資格検定試験のスコア(50点満点)を加算した総合点で合否を判定します。
- (3) 2科目方式・高得点科目重視方式・配点セレクト数学重視方式・配点セレクト理科重視方式※・国際学部独自方式受験者
すべての試験科目を受験した者を対象とし、指定する教科・科目の合計点で合否を判定します。
※先端理工学部は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。
3. 試験日や選択科目間で、有利・不利のないよう中央値補正法等による得点調整を行います。中央値は50点。